



「楽しそうな声が聞こえる園」

昨年度より分園の園見学を担当しています。ここでの出会いは新たなご縁だと思って大切にしています。見学をきっかけに入園してくださった方に再び出会えた時はとても嬉しく思います。

先日、園見学に来られた方から、こんな嬉しい言葉をいただきました。

「先生たちの楽しそうな声がいいですね！仲が良くて、いい環境なのが伝わります。」

普段、子どもたちと過ごしている私たちにとっては何気ない日常の一場面ですが、外から見ると、先生たちの笑い声や会話から園の雰囲気が伝わっているのだと、改めて気づかされました。

子どもたちが安心して過ごすためには、大人自身も安心して笑顔でいられることが大切です。職員同士が声を掛け合い、困ったときには支え合い、子どもたちの成長と一緒に喜べる。そんな関係が、子どもたちにとっても『ここに居ていいんだ』と感じられる安心につながっていくのだと思います。

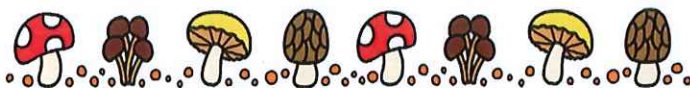
これからも、子どもたちの小さな変化や成長を職員みんなで喜びながら、笑顔や笑い声のあふれる分園をつくっていきたいと思います。

これを書いている今も、子どもの元気な笑い声とそれを嬉しそうに「〇〇が楽しくて笑っているんだよね！」「アハハ！そんなに楽しいの？私も楽しいわ」と子どもと会話する声を聞いてすてきな職員集団とかわい子子どもたちに出会えて幸せだな～と感じています。

～何事も愛をもって行いなさい～

コリントの信徒への手紙 16章14節

分園 副主任 鈴木 亜優美



<10月の予定>

- 1日(木) 誕生会
- 7日(水) 一斉引き渡し訓練
- 15日(木) 本園歯科検診
- 24日(土) ファミリーデー
- 25日(日) 予備日
- 28日(水) 分園歯科検診
- 29日(木) 全園児健診

日暮れが早くなりました。お迎え時、園前での滞在は出来るだけ短くし、すみやかに降園しましょう。





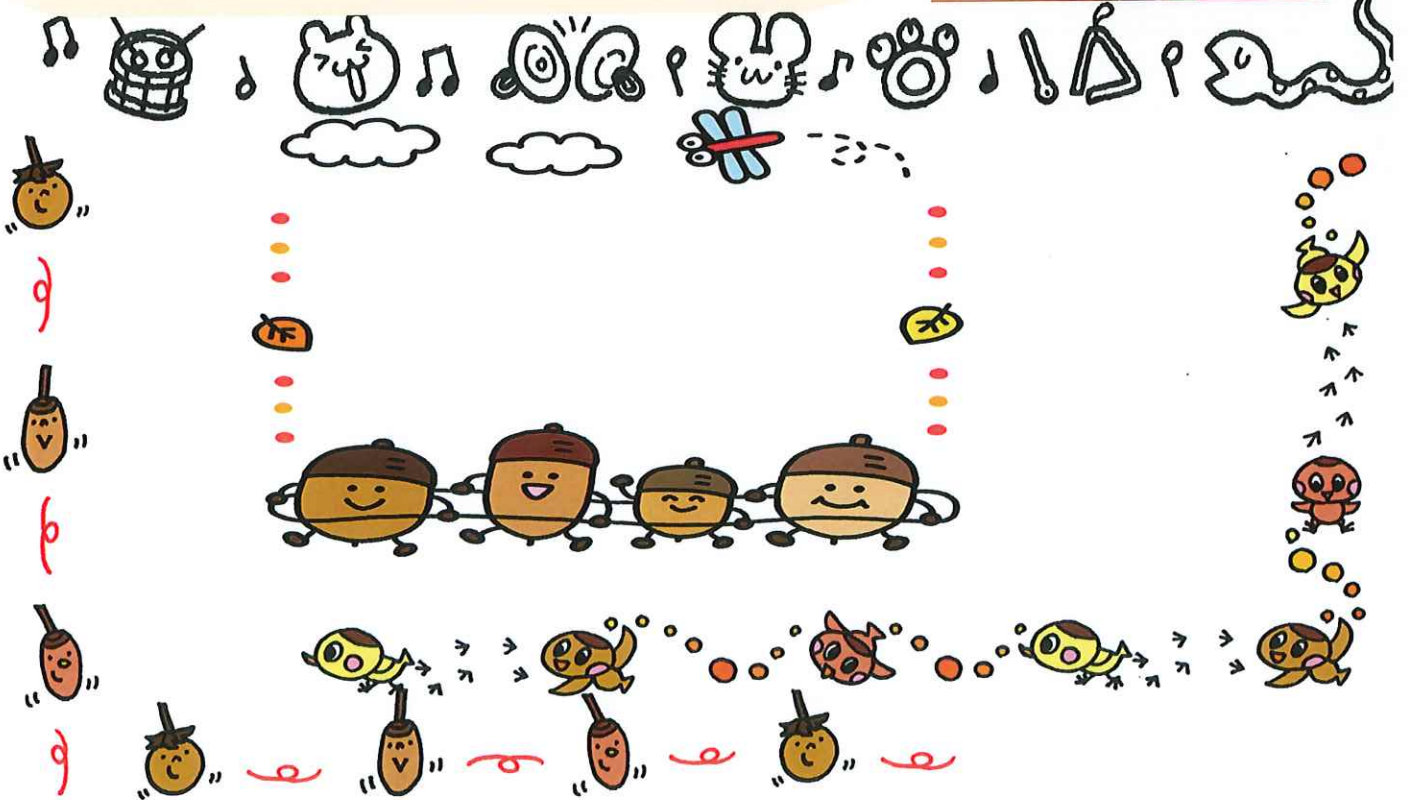
つぼみ組
(0歳児)



『音が鳴ったよ♪』

歩ける子どもたちが増え散歩先でも、あんよを楽しんでいます！が、今回は室内でのアイテム✨ドレミマットでのあそびを紹介します♫

ドレミマットの上を、一步ずつ慎重に歩いてみる子どもたち。足を乗せると「♪」と音が鳴ることに気づき、嬉しそうに何度も歩いて楽しんでいます。また、ハイハイで進めるようになったお友だちは、歩いているお友だちを見つけると「待って～！」と言うように後を追いかける姿も見られます。これからも、遊びの中で生まれる「やってみたい」「一緒にいたい」という気持ちを大切にしていきたいと思います。





もも・さくら組
(1歳児)

「色々な感触あそび」

この夏、もも・さくらぐみは色々な感触あそびを楽しんできました。時には意欲的に、時には恐る恐る…そんな子どもたちの様子をお伝えしたいと思います。

「寒天あそび」

冷たくてつるつるした感触の寒天は、つついてつぶしてもよし、握って砕いてもよし、とにかく細かく小さくすることに精を出す子どもがたくさんいました。

冷蔵庫から出したばかりであったため、その冷たさにびっくりしながらも大喜び。透明のカップに黄色と桃色の寒天を入れて「きれいね」「おいしそう」という姿もありました。

「泡あそび」

タライに削った石鹸と水を入れて泡あそびをスタート。保育者の姿を真似して子どもたちも混ぜて混ぜてタライの中はあわあわに。

泡のついた両手で叩くと泡が跳んでメルヘンチックな空間に（後片付けは大変に）

泡のついた手で頬をやさしく撫で、まるで洗顔しているような様子もありました。



「春雨あそび」

青・赤・黄色に染めた春雨を持って「ちゅるちゅるだー」と子どもたち。つるんとした感触も良いですが、ぷちっとちぎれる感触も気持ちがよくて何度も繰り返していました。

途中足にも乗せ始める子どもがいたので、足で踏む感触はどんなものかと床に置いてみました。手で触れる感触とはまた違った様子に大喜びでした。

「高野豆腐あそび」

色水で戻した鮮やかな高野豆腐を何度も絞って吸わせてを繰り返しました。絞ると色が薄くなり、また水を吸わせると濃くなる様子を不思議そうに眺めている子どももいました。

ちぎったり、絞ったりと満足した子どもたちでしたが、その日の食事に入っていた豆腐を見て「みんなでやったやつだ！」と言う姿には笑ってしまいつつも、やんわりとちがうことを伝えておきました。



子どもたちは、それぞれ好きな感触あそびであったり、反対に苦手であったりと反応が様々です。これからも無理には誘わずに、他の子どもたちや保育者が楽しんでいる様子から「やってみたい！」と思えるようにしながらさらなる感触あそびを経験していきたいです。

2 歳児
たんぽぽ組
すみれ組

の夏はまだ終わっていません！



○ひんやり、とろ～り、ギュッ！ギュッ！ギュッ！○

身近な素材に触れながら、感触を楽しむあそび！片栗粉あそびをしました ✨
まずは粉の感触を楽しみながら、少しずつ水を加えて混ぜていきます！「どうなるのかな？」と興味津々で、粉と水が混ざっていく様子をじっくり楽しむ子どもたち。みんなで「まぜまぜ～！」と混ぜていくうちに、少しずつ粉とは違う不思議な感触に変わっていききました。

いざ！あそびが始まると、楽しみ方はみな様々で、片栗粉を手ですくい頬や鼻にぺたぺた！真っ白な顔になりながらもダイナミックに楽しむ子がいました。また、片栗粉を手のひらいっぱいにする、ギュ～っと握ると「ギュッ！ギュッ！」と不思議な感触が…手を開くと、とろ～っと流れていく様子を何度も繰り返しながら、感触の面白さを楽しむ姿も見られました。

「つめたい」「なんだか へん！」と、触ってみて感じたことを表情や言葉で伝える子どもたち。手や指先をたっぷり使いながら、子どもたちが自分の「おもしろい！」を見つけ、あそんでいました。

同じ素材でも、触り方や感じ方、楽しみ方は一人ひとり違います。これからも「さわってみたい！」「やってみたい！」という子どもたちの気持ちを大切にしながら、身近な素材を使ったあそびを楽しんでいきたいと思います ♪



○「いらっしゃい！いらっしゃい！」○

「おやすみに おまつりいったの～！」と、嬉しそうにお休みの日の出来事を話してくれた子どもたち。お祭りで見たものや楽しかったことを聞いているうちに、「みんなでお祭りの雰囲気を楽しめたらいいな～ ✨」と、金魚すくいあそびをすることにしました。

子どもたちが楽しめるように、ポイや金魚を手作りすると…子どもたちも「これ！な～に？」と興味を持ち、たくさんの金魚が並ぶと「わあ～ ✨」と目を輝かせる子どもたち。ポイを手にする、狙いを定めながらそっと金魚をすくったり、「とれた～！」と嬉しい歓声を見せてくれ、夢中になって楽しんでいました。「いっぱいとれた～」と、集めた金魚を嬉しそうに眺める子や何度も繰り返しすくうことを楽しむ子など、それぞれにお気に入りのあそび方があるようです ♪

そして、あそんでいるうちに子どもたちから「いらっしゃい！いらっしゃい！ きんぎょ屋さんですよ～ ♪」という声が聞こえてきました。いつの間にか金魚すくい屋さんの開店です！「きんぎょすくい やりま～す ♪」「どうぞ～ ♪」と、お客さんとお店屋さんになりきって、友だちとのやり取りを楽しむ姿も見られました。

最初は「金魚をすくってみよう～」と始まったあそびでしたが、子どもたちの「やってみたい！」という気持ちから、お店屋さんごっこへとあそびがどんどん広がっていききました。子どもたちの何気ないつぶやきや経験をきっかけに、あそびが広がっていく楽しさを感じたひとときでした ♡



ちゅうりっぷ組
(3歳児)

お部屋でだんごむしのお世話♪

虫カゴにだんごむしのお家を作り、みんなが園庭や横川公園で捕まえただんごむしを入れてお世話しています。土が乾いてくると子どもたちが気付いてくれて「シュッシュしてもいい？」と霧吹きをしてくれます。観察した後は図鑑を持ってきてだんごむしのページを開き、生体のチェックも怠りません。ある日、土の真ん中に黄色いBB弾位の丸っこいものを見つけ「だんごむしの卵だ！」とみんなで大盛り上がり。野菜を育てているプランターの土の栄養にそっくりだな～と保育者は思いつつそれは胸に秘め…（笑）なにが生まれてくるのかワクワクしているこどもたちです。捕まえ、お世話し、赤ちゃんも生まれ、死んでしまうだんごむしもいて…こどもたちはだんごむしからたくさんの事を学んでいます。



★宝箱☆

お部屋のエアコンを見て

一言！

「あれ、シンペイザメ

じゃない？」

子どもの発想は無限大

ですね！

確かにそう見えるかも…！



ばら組
(4歳児)

憧れの“白衣”でお食事当番！

進級してから食事の時間になると、ゆり組さんが“白衣を着てお食事当番”をやっていることにずっと憧れを抱いていた子どもたち。「ごはんのおてつだいは？」「ゆりぐみさんかっこいいな」のような発言もありつつ、これまでは様子を見ながら白衣を着なくても運べるものだけを手伝ってもらっていたのですが、子どもたちの指先の成長などを見て担任で話し合い、先日からついに白衣を着て当番することに！そのことを発表すると席から立ち上がり「いぇ～～い！！！」と大喜びでした！

現在やっている当番内容は、果物を配る、コップにお水（牛乳）を入れる、フォークを配る、紙皿とトングを配る、パンをお皿に入れる（パンの日のみ）です。まだまだレードルやしゃもじを使った配膳とまではいかないものの、白衣を着られたことが嬉しい子どもたちは、その日の当番同士で自分が何の担当をやりたいのか話し合って毎日決めています！今後も子どもたちの様子を見て、ごはんやスープ、おかずなどの盛り付けも挑戦していけたらと思います。是非お家でもお食事当番だったか、今回やったことは何だったのかなどを聞いてみてあげてください！

ゆり組
(5歳児)

ゆりまつり

子どもたちの思いのつまったゆりまつりが先月末に開催されました。ばら組だった時にゆり組に招待してもらってから、『次は私たちの番！』とずっと胸に秘めていた子どもと、まだまだ自分の好きなことだけをして遊びたいという子どもとの温度差から、一時は開催も危ぶまれたゆりまつりでしたが、最後にはみんなが気持ちをひとつにして他クラスをおもてなしすることができました。

保育者の「おまつりやるよ～」のひと声ではなく、Aさんが、やりたいという思いをクラスの人に伝えて始動したことで、僕たち私たちのゆりまつりという気持ちが少しずつ芽生えていきました。

最初は準備の面倒さもあってか、お客さん役に甘んじていた子どもたちも、友だちがゆりまつりに向けて気持ちをひとつにしていく様子を目の当たりにして、心が動いていきました。年下の友だちに楽しんでもらった経験は、大きな自信となったことでしょう。これからの保育の中でも、大人に言われたから言われたことをやるのではなく、自分たちの『やりたい！』を形にする、自分で考えてやってみるを大切に日々過ごしてしていきたいと思っています。

10月15日(木)は歯科検診です(本園)

毎日仕上げ磨きをしていても、虫歯はないか気になりますね。検診日にお休みを予定されている方も、検診だけ受けてすぐ降園することが可能ですので、受診にご協力くださるようお願いいたします。

Q. 乳歯の虫歯は放っておいても大丈夫?

A. 治療をお勧めします。どうしてかという・・・

- ① 永久歯が虫歯になりやすくなる
- ② 永久歯の歯並びがずれやすくなる
- ③ あごの発達に影響することがある
- ④ 痛みや歯の欠損で食事がしにくくなり体の成長に影響する

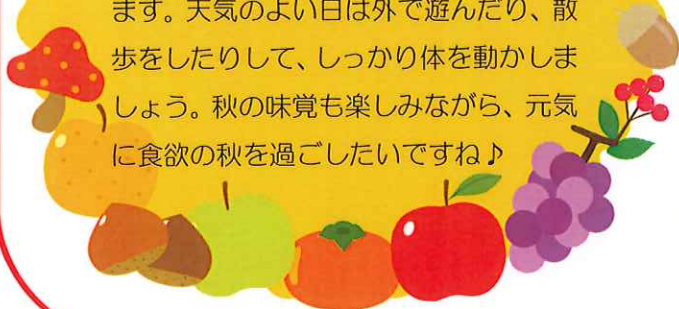
乳歯は永久歯が健康な状態で適切な場所に生えるよう場所を確保してくれています。どうせ抜ける歯ではなく大切に扱ってください。



おしょくじ

食欲の秋を楽しもう

秋は暑さが和らぎ、外で元気に体を動かしやすい季節です。たくさん遊んで体を動かすと、お腹が空いて食事によりおいしく感じられます。「お腹がすいた!」という感覚は、食べる意欲にもつながります。天気の良い日は外で遊んだり、散歩をしたりして、しっかり体を動かしましょう。秋の味覚も楽しみながら、元気に食欲の秋を過ごしたいですね♪



苦手なものも、まずは知ることから

子どもたちには、それぞれ好きな食べ物や苦手な食べ物があります。「苦手なものも食べられるようになってほしい」と思うこともあるかもしれませんが、まずは食材に興味を持ち、知ること大切な食体験のひとつです。「見る・触る・匂いをかぐ」など、食材に触れる経験を大切にしましょう。

味覚は、さまざまな味や食材を繰り返し経験する中で育っていきます。

「今日は見てみた」「一口食べてみた」という小さな経験も大切な第一歩です。ご家庭でも、食材について会話を楽しみながら、子どもの「食べてみようかな」という気持ちを大切にしていきましょう◎

バザーのお知らせ

今年も恒例の記念館バザーが開催されます。ぜひ、皆さんご参加ください。

日にち：11月3日(火・祝)

会場：本所賀川記念館 (光の園保育学校)

時間：10:30 ~ 13:30

☆金券前売り申し込み期間は10月22日(木)~10月30日(金)です。

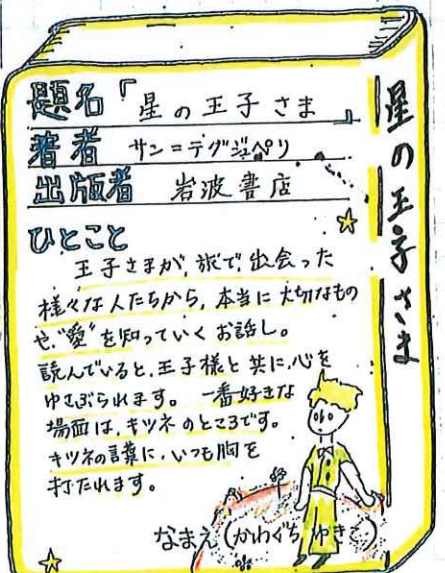
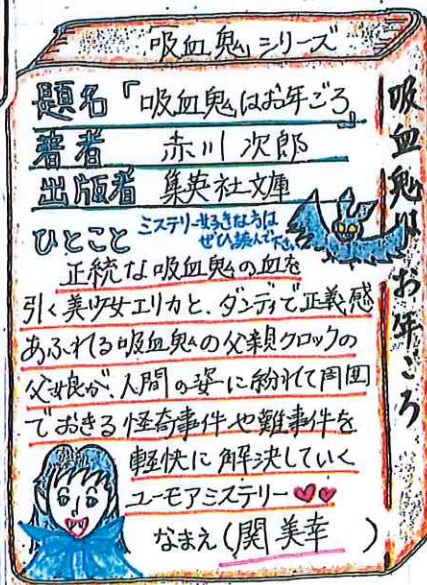
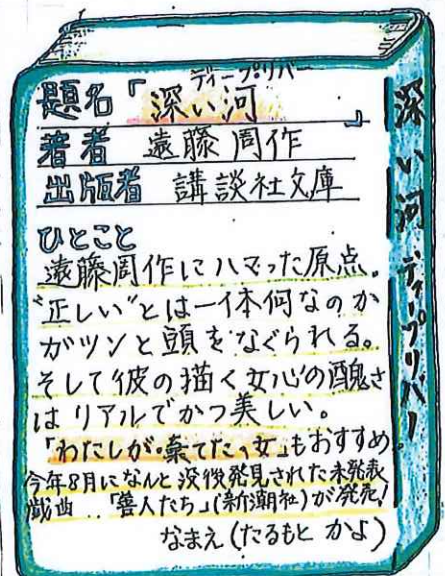
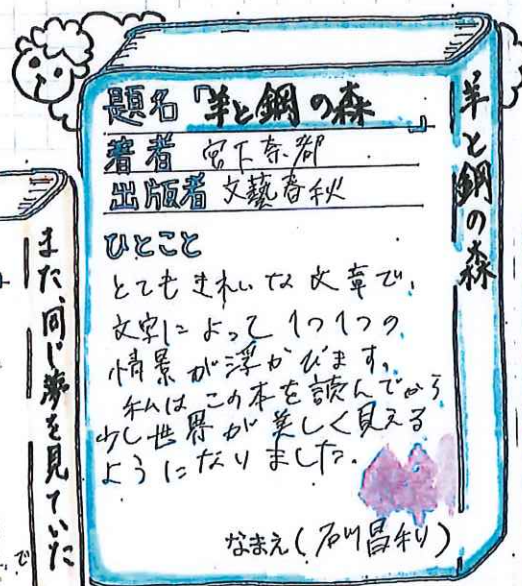
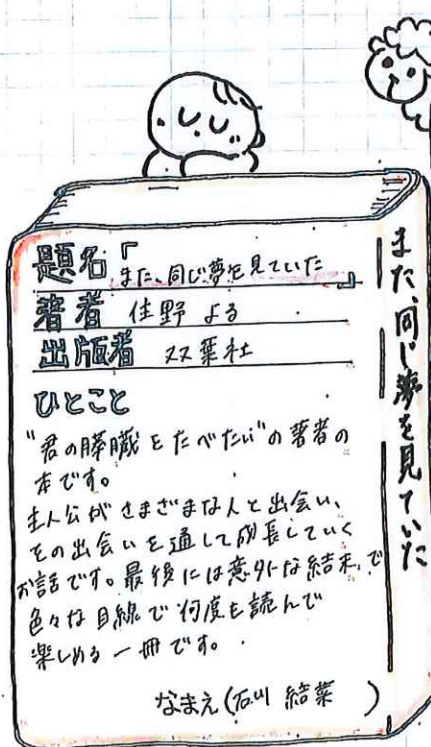
☆献品の受け取り期間は10月15日(木)~10月30日(金)です

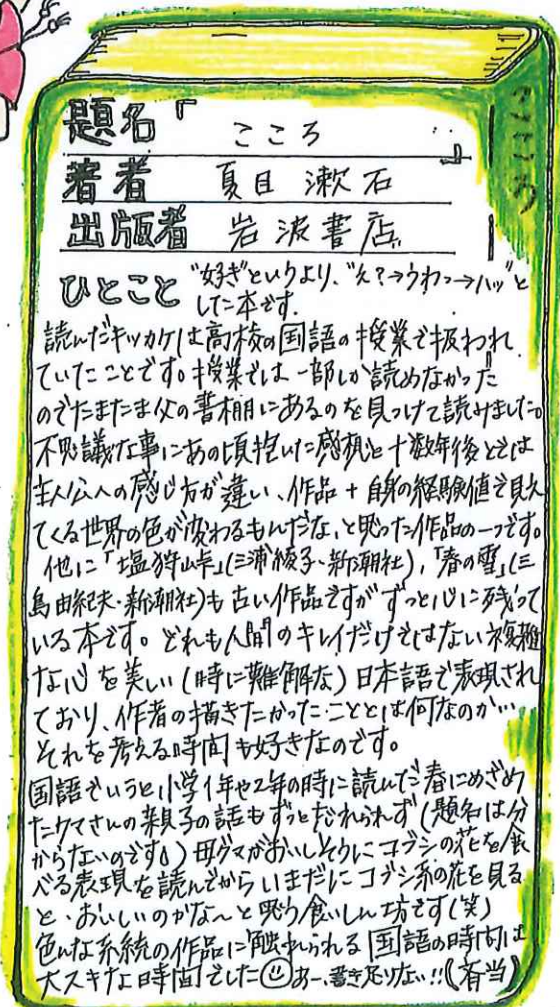
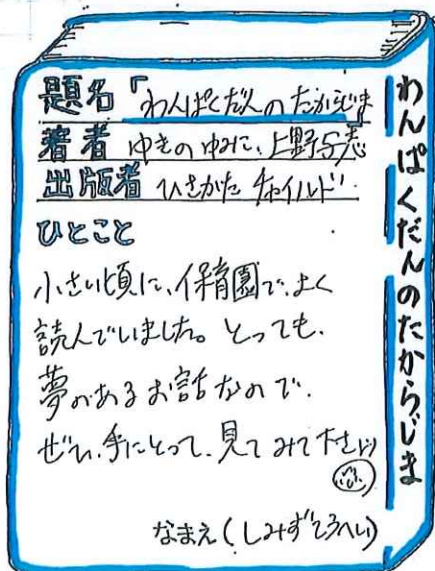
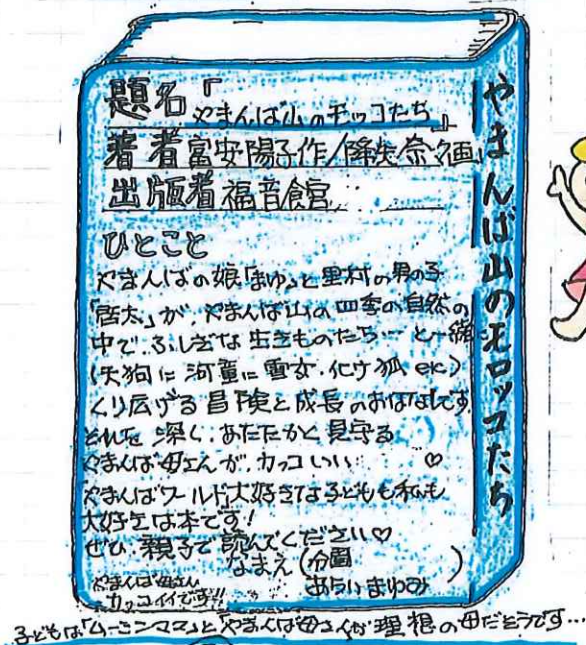
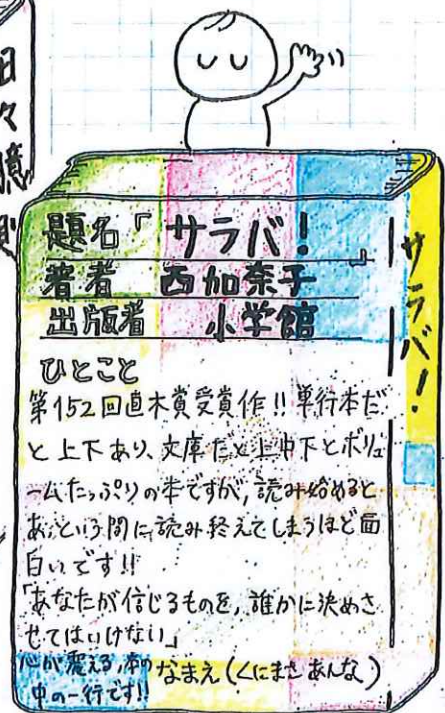
おひさまぶんこ

光の園の職員休憩室では、時々読書トークで盛りあがることがあります。
「この本良かったよ」「あれ(本)読んだ?」と意見交換しつつお互い読書アプリに
登録するも、積読が増えていく……なんていうこともあります。

今月はそんな本を愛する私たちの
「心を震わせた一冊」「ぜひ皆にもおすすめしたい一冊」
を紹介します。

光の園の子どもたちが大きくなった時、いつか手にする一冊があるかもしれません。
保護者の皆様も「この本面白かったですー!!」という本がございましたら、
ぜひ本の趣向の近そうな職員にお声かけ下さると嬉しいです。





やまびこ

平素より大変お世話になっております。

昨日は、趣向を凝らした誕生日会を開催していただき、誠にありがとうございました。

当日、子どもが演目に参加させていただくタイミングがあり、写真を撮ろうとした際に先生よりご注意をいただきました。

事前にお知らせいただいた招待状や当日の開会時に撮影に関するご案内がなかったと存じます。もし撮影の可否やルールがある場合は、あらかじめ招待状に記載いただくか、開始時に一言アナウンスしていただけますと、参加側もより安心して参加できるかと思います。今後の運営のご参考にしていただければ幸いです。 (要旨)

こだま

園内での写真撮影についてご提案いただきありがとうございます。

お誕生会や保育参加では、子どもたちと共に過ごし、その気持ちや雰囲気と一緒に味わって体験を大切にしたいと願い、写真撮影はご遠慮いただくよう考えております。

事前のご案内が不足しており申し訳ございませんでした。10月は、お誕生会開始時にアナウンスしています。今後は、招待状に記載するようにいたします。





10月

0歳児 つぼみ組

- ・散歩や戸外あそびで秋の自然に触れあそぶ。

1歳児 もも組・さくら組

- ・園庭や園外に出て秋を感じる。

2歳児 たんぽぽ組・すみれ組

- ・戸外で思いきり身体を動かして友だちと一緒に楽しむ。

3歳児 ちゅうりっぷ組

- ・友だちと一緒に身体を動かすあそびを楽しむ。

4歳児 ばら組

- ・ルールのあるあそびや運動あそびを楽しむなかで、友だちに思いを伝えつなかりを広げていく。
- ・身近な秋の自然に触れてあそび、興味を深める。

5歳児 ゆり組

- ・身体を動かすことを楽しむ。
- ・秋の自然に興味関心を深め、収穫する楽しさを味わう。
- ・友だちと考えを出し合い工夫しながら自分の力を発揮していく。